

日野川の源流と流域を守る会

会 報

# ひのがわ

— 第35号 —

## ＝ 目 次 ＝

- 会長就任あいさつ ..... 2  
今年度の活動概要
- ホタルの棲む環境を守る活動及び自然観察会 ..... 3
- 日野川一斉清掃&外来植物除去作業 ..... 4  
春の山菜を楽しむ会&自然観察会
- 日野川写真塾2019 ..... 5
- 森林整備体験交流会&御墓山探訪 ..... 6
- 日野川の自然環境と希少生物を守る体験学習会 ..... 7
- 日野川ラフティング体験&水辺の生き物観察会 ..... 8
- 日野川フォトコンテスト作品展 ..... 9  
森と水に親しむ活動支援事業紹介
- 令和2年総会・講演会のご案内、会員募集 ..... 10

表紙写真：龍王滝（日野町）  
撮影：当会幹事 榎木建明氏

## 会長就任あいさつ

日野川の源流と流域を守る会の会長が平成31年4月1日から交代しました。



会長 松村 順史

皆様、こんにちは。今般、豊島会長の後任として日野川の源流と流域を守る会の会長を務めさせていただきます松村でございます。歴史のある本会のお役を頂き、大変光栄に存じます、又、会の名前に恥じませんように精一杯頑張りたいと思います。

高校卒業までの18年間とUターンで当地に戻ってからの約25年間、日野川は大変身近な存在です。小学校の低学年だったと記憶しますが、初めて伯備線に乗せてもらった時に分水嶺の存在を知り、日野川の雄大さを知りました。初めて実家を離れ、関西に進学した時は、分水嶺を超える時に一抹の寂しさを覚えましたし、帰省の際は、日野川と大山を見て心の中で「ただいま」と言っている自分がいました。実は、今でもやくも号に乗車する時は必ず日野川側の席を予約させて頂いております。

鳥取県西部地区に住まわせていただいている我々にとって、日野川は大山と並ぶ地元のシンボルであります。まずは、本会の基本理念の一つ

である日野川の大切さを伝え、守り育てること、上流域と下流域の幅広い交流に努めることを改めて見つめなおし、本会の隆盛に努めたいと存じます。

会員の皆様方よりのご支援・ご協力を宜しくお願い申し上げまして、就任のご挨拶とさせていただきます。

松村会長のご紹介…鳥取県経済同友会西部地区代表幹事（平成27年6月～）、有限会社松村計量器店代表取締役

## 今年度の活動概要



日野川源流の碑



日野川ラフティング体験の様子

平成31年2月22日の総会で示された次の活動基本方針に従い、多くのイベント等を行いました。マスコミに取り上げられたイベントもあり、会の活動を広く周知することができました。

- 森、川、海を守る活動、歴史や文化、自然を学ぶ活動、普及啓発活動、その他本会の目的を達成するために必要な活動をバランスよく実施する。

森、川、海を守る活動：ホテルの棲む環境を守る活動及び自然観察会、日野川一斉清掃&外来植物除去作業

歴史や文化、自然を学ぶ活動：春の山菜を楽しむ会&自然観察会、日野川写真塾2019、森林整備体験交流会&御墓山探訪

- 日野川の将来を担う子どもたちの育成を図る活動

日野川の自然環境と希少生物を守る体験学習会、日野川ラフティング体験&水辺の生き物観察会

- 日野川流域の素晴らしさを積極的に伝え、活動でもメッセージを伝えていく。

日野川フォトコンテスト作品展、マスコミへの資料提供など

- 関係機関との連携を深め、よりよい活動を行う。

水道☆環境フェスタin Yonagoへ出展、奥大山古道ウォーク参加、日吉津海岸クリーン作戦参加など

活動  
レポート

# ホタルの棲む環境を守る活動及び 自然観察会

R1.5.11 場所:江府町江尾 せせらぎ公園



特定外来生物「オオカワヂシャ」

## ホタルの棲む環境を守るために特定外来種「オオカワヂシャ」を除去しよう

せせらぎ公園内の小川が、特定外来植物の「オオカワヂシャ」で覆われています。これではホタルの幼虫が歩き回るにも、上陸するのも邪魔になります。ホタルの餌となるカワニナや、他の水生生物にとっても活動の邪魔になっています。

そこでホタルの幼虫が上陸する時期を待って、川の中に入って「オオカワヂシャ」除去作業を実施することにしました。

最初に除去方法を説明し、皆さん別れて川の中で作業をしました。抜いてみると、思った以上に重く、根っこも絡まっており作業は大変でした。袋に入れて一輪車で集積所に運んで行きましたが、すぐに大量に集まりました。

作業前はオオカワヂシャが繁茂し水面を覆っていましたが、作業後は水面が見えるようになりました。「継続して毎年やらないといけないね、来年もまたやりましょう。」と声をかけていただき、大変嬉しかったです。



▲作業方法を説明しています



▲各々川に入って除去作業開始



▲あっという間に大量に除去

## 作業の後は楽しい昼食、そして観察会が待っています

午前中の大変な作業が終わって、江府町食生活改善推進協議会の方々が作ってくださった「おにぎり弁当」をいただきました。3種類のおにぎりや山菜の惣菜が入ったお弁当で、味も量も大満足でした。

昼食の後は観察会を実施しました。たくさんの種類の昆虫がいました。カワトンボの生態等を講師の神庭賢一さんに解説していただいた後に、実物を見て、「ああ、そういうことなんだ」とカワトンボが愛おしく、観察もより楽しくなりました。

ミヤマハコベやコンロンソウ、ノアザミなどの様々な花が咲き誇り、昆虫がやってきました。

昆虫や植物の解説を、メモを取りながら熱心に聞いている人もいました。



▲三色おにぎり、美味しかった



▲カワトンボは、、、



▲お疲れ様でした

- 少しでも役に立てた気がしたので良かったです。
- 初めて参加して、この活動があるから毎年きれいなホタルが見られるかと思いました。
- オオカワヂシャの大きさ、量に驚きました。定期的に取りたいと思いました。おいしいおにぎりをありがとうございました。



活動  
レポート

## 日野川一斉清掃 & 外来植物除去作業



ビロードモウズイカ

R1.7.7 場所:日吉津海岸



### 日野川河口近くの海岸を守る活動です

日野川一斉清掃に参加し、河口付近の清掃を行うとともに海岸に繁茂して、在来植物の生育に悪影響を及ぼす恐れのある外来植物「オニハマダイコン」を平成29年7月から継続的に除去してきました。その除去作業のお陰で、オニハマダイコンがかなり減少してきました。

今年はビロードモウズイカの繁茂がかなり目立つので、ビロードモウズイカやヘラオオバコを中心に除去作業を実施しました。黄色の花が穂状になってたくさん咲いています。結実する前に除去して、拡散を防ぐことにしました。

会員であるサンイン技術コンサルタント株式会社の皆様のご家族をはじめ、多くの会員の方に参加していただき、軽トラック数台分にもなる量を除去することができました。

美しい日野川流域を守るため、このような活動は継続して実施していきたいと思います。



## ～歴史や文化、自然を学ぶ活動～

活動  
レポート

## 春の山菜を楽しむ会&自然観察会

R1.5.26 場所:江府町御机、江尾



ホオノキ

### 日野川の自然の恵みを知り、味わう

昨年度より、春の野山を散策して野鳥、植物などについて学び、地域の方々と一緒に、山菜などをふんだんに使った郷土料理を食して交流する、自然観察会と食を組み合わせたイベント「春の山菜を楽しむ会&自然観察会」を開催しています。

午前中は木谷沢で野鳥と植物の自然観察会を行いました。講師の達磨 晋さんから解説をいただき多くの種類の野鳥を、姿や声で確認できました。

午後は江府町総合健康福祉センターで、江府町食生活改善推進協議会の方々による心のこもった料理をいただき、参加者の皆さんは調理方法を聞いたりしながら、堪能していました。



▲野鳥の解説を熱心に聞いています



▲お話を聞きながら楽しく会食



▲集合写真

※鳥取県森林環境保全税関連事業費補助金助成事業

# 日野川写真塾2019

R1.6.8 場所:安住山荘(伯耆町)、滝山公園、寝覚峽(日野町)



ヤマツツジ

## 日野川流域の自然に触れながら 写真撮影を学びました!

今年は伯耆町の秘境「安住山荘」から撮影開始。所有者の安達哲也さんの案内で庭園内を散策、撮影しました。小雨が降るあいにくの天気でしたが、講師の石丸なつ子さんから、被写体が濡れていることでしずくの雰囲気を表現するなど、雨だからこそ撮影できるテクニックなどの助言をいただき撮影を進めていきました。



▲安達さんの案内で散策する参加者



▲安住山荘内を流れる溪流

次は日野町の滝山公園での撮影です。その名のとおり、神社境内の後ろには勇壮な滝が流れており、絶好の撮影スポットとして皆がカメラを構えます。

雨の日には「傘」という小道具を使うのも撮影のポイント。あえて目立つデザインの傘を用意して、参加者同士で撮影する光景も見られました。



▲縦にカメラを構えて!



▲講師も一緒に撮影されています!



最後の撮影は日野町の寝覚峽です。知る人ぞ知る撮影スポットです。今回の撮影会で初めての「日野川」本川での撮影です。時にしずきを上げ、渦を巻く日野川の風景を切り取ります。

撮影が終わると、会議室で講師からの解説を聞きながら、お互いの作品を鑑賞しました。同じ被写体を撮影しても、捉え方がひとりひとり違い、意見を交わしながら新たな発見が生まれ、日野川の魅力も再発見されたようです。



▲傘のインパクトが映えます。



▲滝山の雄大なしずきです

- 雨天の中での開催でしたが、雨だからこそ撮れる写真もあり、とても楽しかった。
- 普段行けない場所での撮影ができて良かった。
- 楽しい雰囲気の中、時間が経過し、優しい気持ちになりました。鑑賞会の写真に感動!



# 森林整備体験交流会 & 御墓山探訪

R1.6.22 場所:日南町宝谷、阿毘縁



アサギマダラ



## 間伐作業を通じて森林の大切さを知ろう

今年も、初夏のイベントとして恒例となった日南町宝谷のスギ・ヒノキ林（日南町有林）での間伐作業体験です。最初に森林が果たす重要な役割について説明を受けた後、ふもとから程近い林内で、当会幹事であり、熟練した伐採技術を持つ棚木建明さんによる立木の伐採実演を見学しました。

参加者の皆さんは、伐採されたヒノキの枝をノコギリで切り落とす枝打ち体験を行いました。

その後は、枝打ちされた木を棚木講師がチェーンソーを使って玉切りの実演を行い、切り落とされた木材は参加者に記念としてお持ち帰りをさせていただきました。

森林には、伐採されたヒノキから気持ちを落ち着かせる香りが立ち込め、森林浴も併せて体験し森林の役割を実感することが出来ました。



▲森林の役割について説明



▲間伐などの重要性について説明



▲みんなで記念撮影

## 午後は、自然観察をしながら御墓山の探訪を楽しみました

日南町阿毘縁にある「ゆきんこ村四季彩」で日南町の食材を使った昼食を楽しんだ後、奥日野五山の一つであり古事記にも登場する伝説の山「御墓山」に向かいました。山頂までは片道約1km、高低差160m程度と比較的なだらかな道ですが、途中には丸太橋を渡ったり急な坂もあったため注意深く進みました。参加者の皆さんは、講師の達磨晋さんから鳥の説明や鳴き声を聞いたり、沿道の貴重な植物を観察し自然を堪能しました。



▲鳥のさえずりを耳を澄まして聴いています



▲きれいな声が聞こえる？



▲御墓山頂の大イチイの木の前で

- 森林の果たす役割が重要であることがわかりました。
- 森林、里山は人間が手を入れることにより「環境」が保たれているとわかりました。
- 御墓山探訪では、貴重な鳥のさえずりと小さな滝からマイナスイオンを頂きました。
- 大自然の中で森林浴や鳥の声を聴き元気を頂きました。



活動  
レポート

オオサンショウウオ



## 日野川の自然環境と希少生物を守る 体験学習会

NPO法人日本ハンザキ研究所理事長 岡田純さんの指導のもと、7月8日に日野高校の生徒が、8月7日に江府小学校の児童が、水生生物調査学習として江府町の日野川支流で水生生物の生態調査を行いました。地元の方にもご協力いただき、改めて日野川の豊かな恵みを感じる経験となりました。



▲参加してくれた生徒さん達

### 日野高校 R1.7.8



▲最初はおそろおそろです



▲計測も手伝いました

日野高等学校の2年生10人が参加し、この日はサワガニやカジカなどの魚や2匹のオオサンショウウオも捕獲されました。

この日、初めてオオサンショウウオを見た高校生がほとんどで、最初は引率の先生方の後ろで見ている生徒が多かったですが、徐々に慣れていき、積極的に計測補助作業を行いました。

### 江府小学校 R1.8.7

江府小学校の1年生から6年生までの児童約50名が参加しました。1人1つずつ小さな虫かごに水生生物を捕まえ、それらを「ミニ水族館」に見立てながら観察しました。

ニホンヒキガエルなどの珍しい生物を捕まえる子どももおり、初めて見るオオサンショウウオにも興味津々で歓声を上げていました。

岡田さんに身の回りにある豊かな生態系を持つ川とそれを守るために私達ができることなど、オオサンショウウオが身近にいる地域の川の大切さについて教えていただきました。



▲みんなで集合



▲何が獲れたのでしょうか？



▲先生のお話を真剣に聞いています

(注) オオサンショウウオは特別天然記念物なので、許可がないと捕獲、移動などできません。

活動  
レポート

# 日野川ラフティング体験 & 水辺の生き物観察会

R1.8.10 場所:日野町黒坂～安原

ミヤマカワトンボ



## 日野川の新たな魅力と豊かな自然を体感しました!

午前中は、当会の幹事で江府町の自然を守る会会長の神庭賢一さんを講師に、黒坂カワコふれあい公園で日野川の小魚や水辺の生き物観察会を行いました。

まずは、神庭さんから水辺の生き物について学んでから、実際に日野川に入って探索を開始しました。晴天の空の下、心地よい水の冷たさを感じながら、夢中になって川の中の生き物探しをしました。講師から、生き物探しのコツを聞き、多くの昆虫や、小魚を捕まえる子や水に浸かって泳ぐ子もいて水辺を楽しみました。獲れた生き物をみんなで解説を受けながら観察し、水辺には多種類の生き物が生息することに驚かされました。参加した親子は、日野川の自然の大切さ、日野川の魅力に触れる貴重な体験となりました。



▲神庭さんの説明を熱心に聞いています



▲さあ、日野川に入って水辺の生き物探し



▲見つかった?親子で生き物観察

## 午後は、お楽しみイベント日野川ラフティング体験です

事前の説明を念入りに受けた後、ボートに乗って出発です。今回は、4kmのロングコースを楽しみました。最初はみんなの緊張をほぐすため、水を掛けたり、声を掛けたりしながら下っていきました。途中にある寝覚峡では、ボートから降りて大きな岩からのダイブやライフジャケットで浮かんで流されたりして楽しみました。次は、最大の難所急流下りをスリル満点で楽しみながら、ゆったりと日野川から見る風景を楽しむボートの漕ぎも楽しむなど盛りだくさんのラフティングでした。最後、安原のボート小屋前では、水に浮かんで最後の日野川を満喫し、イベントを終えました。



▲最初は、ゆったりと下る



▲大きな岩から川の中にダイブ



▲一番の急流下り

- 水辺は、涼しくたくさんの小魚やカニ、昆虫などたくさんの生き物が暮らしていることを知りました。
- 今年は、オオサンショウウオを見ることが出来ず残念でした。
- ラフティングは最初怖かったけど、水に飛び込んだり、急流下りはすごく気持ちよかった。
- 1日日野川の水に親しむことが出来、最高に楽しかった。



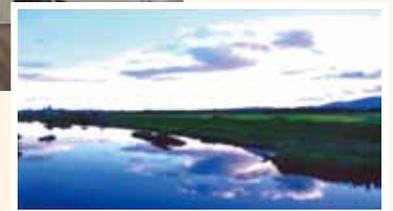
※鳥取県森林環境保全税関連事業費補助金助成事業

# 日野川フォトコンテスト作品展

日野川の清流、流域の自然の美しさ、流域に息づく生活文化や伝統。私たちの誇りである日野川の素晴らしさを伝えるため、日野川の源流や流域の風景、歴史文化などをテーマに行った「日野川フォトコンテスト」の平成30年入賞作品を中心とした巡回展示を行いました。



◀名和公民館での展示



展示作品  
「ふたつ空」 村川 節秀(平成30年金賞)

**展示日** 6月28日～7月16日 金持テラスひの（日野町）  
7月25日～8月8日 名和公民館（大山町）  
9月14日～30日 ヴィレステひえづ（日吉津村）

## 森と水に親しむ活動支援事業紹介

日野川の源流と流域を守る会では、日野川流域の森、水辺の自然環境や歴史文化等について、将来を担う子どもたちや流域住民の方々に体験活動を通して理解を深めていただく活動を行う団体等を支援しました。

### 【NPO法人こうふのたより】～日野川に親しむイベントを開催～

日野川支援団体(江府町愛魚会)と協力し、日野川に架かる夜振橋でこいのぼりPRイベントを5月4日(土)に実施し、周辺に長椅子と撮影スポット看板を設置することで、こいのぼりの見学や撮影に訪れた観光客と地域住民に楽しんでいただけました。

また、タレントのナウイ洋一氏をゲストに「日野川クイズ大会『大漁カプセル1本釣りゲーム』」で盛り上がりました。

このイベントは県外からの参加者が多かったことから、観光PRや日野川の保全につながる取組となりました。

### 【奥大山菜の花の会】～日野川河川敷において景観保全事業を実施～

昨年に引き続き、日野川河川敷において、江府中学校生徒の菜の花プロジェクトとの協働により日野川の景観保全と地域に対する郷土愛の向上を目指して、次の取組が行われました。

- ・ 6月 25 日(火) 日野川河川敷の花壇にヒマワリの苗を移植
- ・ 7月 5 日(金) 中学校地区内にある就労支援B型事業所「江美の郷」でヒマワリの苗の植付け
- ・ 9月 26 日(木) 日野川河川敷と護岸に菜の花の種まき

また、昨年度の支援事業で日野川堤防にまいた菜の花の種が実り、この春に花を咲かせ、中学生をはじめ多くの方から「素晴らしい」との声が寄せられました。

### 【米子市水道局】～水道☆環境フェスタ in Yonago～

日野川の伏流水を利用して水道事業を運営している米子市水道局が昨年に引き続き、6月2日(日)に「鮎のつかみどり」、「わくわく！科学実験教室」等の子どもたちに親しみやすい内容を実施されました。

今回、約300人が来場され、特に「鮎のつかみどり」は延べ122人もの小学生に楽しんでもらい、歓声と熱気に包まれました。

また、日野川の源流と流域を守る会でもブースを設け、活動等をPRさせていただきました。



▲源流の会ブース



▲源流の会の紹介パネルなど掲示

# 日野川の源流と流域を守る会

## 令和2年 総会・講演会のご案内

日にち	内 容	開催場所
2/14(金)	総会を開催しますので、多数のご出席をお願いします。講演会も併せて開催します。※令和2年の会費の現金納入受付も行います。	米子市文化ホール

(注)開催日、内容は、変更される場合があります。



▲平成31年 総会



▲平成31年 講演会

### 日野川の源流と流域を守る会

## 会員 大募集中!

当会の活動は会員の皆さんに支えられています

「日野川を日本一美しい川」にするため、皆で日野川の源流と流域を守る会の活動に参加しましょう!

お申込み方法や会費などのお問い合わせなどについて、お気軽に下記事務局までご相談ください。Eメールやファクシミリは、いつでも受け付けております。なお、電話によるご相談は、月曜日から金曜日までの午前8時30分から午後5時15分まで受け付けております。

## 日野川流域憲章

### 【前文】

私たちは悠久の時の流れの中で、多くの恵みをもたらしてくれた日野川、その流域のすばらしい自然・環境を守り、日野川の清流化に向けて活動します。

日野川はたくさんの動植物の生命を育み、たくさんの人たちの生活も支えてくれています。

また、日野川流域には伝統ある生活文化・芸術が育まれています。

私たちは日野川の歴史・自然を学び、よく理解して、より豊かできれいな日野川の流れを後世に残すために、みんなで力をあわせて活動します。

そのために、ここに「日野川流域憲章」をつくり、多くの人たちの参加・協力をよびかけます。

### 【日野川流域憲章(理念)】

- ・日野川流域の自然・環境を守り、川と私たちとのすばらしい共存に努めます。
- ・日野川のきれいで豊かな流れが、いつまでも続くように美しい緑の森を守り、育てるように努めます。
- ・日野川流域の交流・連携をすすめます。
- ・日野川流域の歴史・生活文化を学び、その知識を次世代に引き継ぐように努めます。
- ・日野川流域に培われてきた、さまざまな価値ある魅力を大切に、継続的な地域の発展に努めます。
- ・日野川流域を愛する人たちの輪が広がるように努めます。

平成20年8月23日  
日野川流域憲章制定実行委員会